

## タウンミーティング あったかいまち「ふじみ野」を目指して

日 時 平成26年10月25日（土）午後7時～8時32分  
会 場 中央二丁目町内会（中央二丁目会館）  
天 気 晴れ  
参加者 35人



### 主な意見等

参加者 雨の時に石が道路に流れてきて危険なので、道路課に簡易舗装してもらえないか相談したのですが、私道なのでできないと言われました。それでも相談した結果、舗装ではなく道路を剥がした石を敷いてもらいましたが、また雨が降ると流れてしまうので、簡易舗装をしてほしいです。個人的なことなのであまり言いたくありませんが、これから水道工事があるので、その時に1メートルか2メートル固めてもらえませんか。

市 長 私道を舗装することは、制度上できません。水道工事の際に、受益と負担の関係で周辺の方にも負担いただき、工事と一緒にやり、うまく軽減できるといいのですが。

参加者 行政からの回覧の依頼が四六時中に来ます。日にちが決まっていないため、回覧をして戻ったら、また、行政からの回覧依頼が来ているという具合です。日にちを決めて依頼してもらえないでしょうか。

市 長 止むを得ない場合を除いて、月2回など決まった日にできないか検討していきます。

参加者 新聞で読んだのですが、防犯灯が蛍光灯だとエネルギーのほとんどが熱になってしまい、10%程度でしか光にならないそうです。LED にすると50%~60%を光にでき、省エネになります。さらに、ノーベル賞を受賞した中村先生は、それを100%にする研究をすると言っていました。このままだと、世界的にも地球温暖化が進み、日本の気候が亜熱帯になり、新たな病気が発生したりする危険があると思います。政府、県、市議会からLEDへの検討をするようには言われていないのでしょうか。また、将来的にLEDに交換していく考えはありますか。

市長 私としてはLED化したいと考えていて、市長就任以来、言ってきました。LEDも当初は、高額であったが、最近では機器が当初の半額程度になってきていますし、現在は国の補助金が付くので、商店街のLED化を早期に実施していきたいと思っています。なお、同様に国の補助金が付いたため、商店街に防犯カメラを設置しました。この事業は商店街が実施するものですが、LED化も同様だと考えています。市としては、国の補助金以外の商店街負担分を補助し、商店街には消費税と維持管理費を負担してもらうことにしました。商店街の街路灯は、繁華街の防犯的な意味も強いと考えています。市内の防犯灯についても現在は、公道側は市が電気料を負担し、私道側は町会で負担いただいています。今後は経費の抑制も考え、年次計画を作って実施していくことを検討したいと思っています。環境フェアでも、実行委員長が「環境を壊したのは人間であり、人間が回復する必要がある」と言われていました。

参加者 民生委員をやっていますが、高齢者の方から商店街の街路灯が切れて暗いとの申し出がありました。市のものではなく商店街のものなので交換はできないと言われ、商店街の管理者に話をしたところ、閉店が多くなり、街路灯の管理はできないと言われたそうです。防犯的な意味もあるので、市から補助金がもらえないかとの要望でした。

市長 実情はその通りで、市内全域がそのような状態になっています。中央通りもかつては賑わいがありましたが、現在は加盟店が減ってきています。反面、街路灯数はそのままですから、負担が重くなってきている訳です。お店自体が減ってきている上に、商店会に加盟してくれない店もあるので、私は市長に就任してから電気代の2分の1を補助することにしました。現在は100%補助をして、球の交換だけは商店街に負担していただいています。球もLEDほどではありませんが長寿命・省エネのエコ電球に交換し電気料を節減しています。これは補助金の削減にも繋がっています。今後は、LED化を進めたいと考えています。

現在、商店街からは街路灯の間引きをしたいとの話も出ています。維持管理は商店街に任せていいのでしょうか。商店街の運営が苦しければ、皆さんの税金で負担

しなければならなくなります。公共的な役割も多いので、段階的にでも市が負担することも考えなければいけないと思いますが、これから財政が苦しくなる中、税金での負担は難しい状況です。このような中、公民館等の使用料については、判断は難しいですが、現在の減免ではなく受益者負担をしていただきたいと思いますと考えています。

参加者 官舎公園は、ボール遊びが禁止になっていますが、その看板が不安定な状況なので、しっかり固定してください。

それからこの界隈に防犯カメラはありますか。知り合いが明るい時間帯に安藤医院の通りでひったくりに遭いました。

福岡運動公園は駐車場が狭いので、使用中止になっているプールを壊して駐車場にできませんか。

市長 公園の看板はすぐに直します。防犯カメラは住宅街には公的に設置はしていません。付けるとしても相当な数となることや、市で設置費を負担しても維持管理費は地元となることなど課題が多い状況です。ただ、商店街の防犯カメラは犯人逮捕に活用されたこともあるので、犯罪履歴のある場所への設置も今後検討が必要かと考えています。

運動公園の駐車場不足は認識しています。プールを解体したい考えはありますが、プールの地下には廃棄物が埋まっていて、プールが蓋の役割をしている状況です。プールを解体するとその廃棄物撤去に数十億円位かかる恐れがあります。しかし、現在の技術をもってすれば、駐車場としての利用なら廃棄物を撤去しなくても済むかもしれません。また、新しい清掃センターができあがれば、上福岡清掃センターの土地を活用する方法も考えられます。どのような方法が一番効果的なのか考えながら検討していきます。

参加者 商店街の街路灯設置に携わりました。その時、もともと街路灯は道路に出ているのですが、危険なため、商店の方が自分の敷地に入れて設置をしました。しかし、店を閉めてしまう人が多く、数を減らしたいという話もあり、維持が難しい状況となっています。しかし、現在でも暗く設置した方がよい場所がまだあります。もっと均一に設置して増設してほしいです。設置する場合も電柱のように道路に出ているのは危険なので、賃料を払う必要はないと思いますが、市はもっと積極的に敷地内設置のお願いをする努力をしてほしいと思います。

参加者 最近、人が減って、駅から降りる人も減り、人通りが少なくなり、一層危険に感じます。

市長 街路灯が道路に出ている、道路占用の許可は出るが、可能な限り商店の敷地内

設置をお願いしています。街路灯については、最近は地域のための防犯的な役割の方が強くなっていますので、加盟店が減って維持が難しくなっているのであれば、例えば街路灯1本を平均的に何軒で維持しているかを割り出して支える基準を設けて、支えている店が減った場合に、その分を市が補助するなど、商店街のみならず市も含め、コストを削減した中で、皆さんで負担をして維持していくことを検討したいと思います。

参加者 公共施設の民間化として、耐震の関係で保育所2か所が廃止されますが、更に2か所を廃止するとの話も聞いています。受け入れ態勢は大丈夫なのでしょうか。

市長 耐震の基準は、500㎡以上で2階建てである必要があり、それ以下は耐震診断自体もしなくてよいとなっています。しかし、500㎡以上という基準に対して、新田保育所は490㎡程度で対象外となるので、その程度の差で耐震診断をしなくてもいいというのはおかしいので、私は全保育所の耐震診断をすることにしました。その結果、西保育所と亀居保育所については耐震性が非常に不足していました。そして次に不足しているのが亀久保保育所、鶴ヶ岡保育所です。これらの施設は、老朽化が激しく、また、西保育所以外は市のものではなく、地主が建物を建て、それを年間1千万ほどで借りているものです。ですので、耐震化するには地主が行う必要があります。そこで相談したのですが、建物が古くそれ程の投資をする考えはなく、返還してもらってもよいとのことでした。では、市が建て替えてはどうかという意見もあります。現在、国による公から民への方針により、市が建てる場合には補助金は貰えず、また運営費に対しても補助金は出ない状況です。しかし、保育所を民間が建てる場合とその運営費に対しては補助金が出ることとなっています。そのため、市としては何年も前から公立保育所を建設しない方針をとっています。なんとか保育所を修繕して使用できないか検討を重ねましたが、難しいという結論に至りました。子どもにとって、慣れた保育所から他へ移ることが大変なことはわかっています。待機児童対策として230名程度の定員を確保するため、民間保育所を3園建設したい計画があります。ここで2園を廃止しても105名程度の待機児童対策ができます。亀久保保育所と鶴ヶ岡保育所についても、危険な状況に変わりはないので、早期に対応をしていきたいと考えています。さらに耐震の対策を講じながら待機児童対策も進めていきます。

保育所廃止に反対している人たちは、公立でない保育ではないと主張している人もいて、民間の保育所経営者の方も憤慨していました。保育所に入所する場合でも、諸条件を加味して決めていますので、公立保育所に必ず入れる制度とはなっていません。

他団体では、反対者などとの摩擦を避けるため、耐震診断をしないところもあります。しかし、私は、やるべき耐震診断はしっかり実施し、説明をしたいと考えて

います。

参加者 昨年7月の公開事業評価では、保育所は公営では費用がかかり過ぎ、民間では3分の1程度で済むので実施すべきではないとの結果が出ていましたが、その結果があまり市民に浸透していないのではないのでしょうか。集まった市民が話をし、公立ではなく私立で十分にやっつけていける結論になったにも関わらず、なぜ今そのような議論があるのか疑問に思います。市民が実施した結果をもっと周知して、そういう考えがあることを示したほうがいいのではないのでしょうか。

市長 公開事業評価では、公立でなく私立で十分であり、また、現在の公立保育所を私立にシフトしてもよいのではないかと提言もいただいています。公立の場合、建設費のほかに運営費にも補助金が出ませんが、民間であれば出ます。具体的な費用で比較すると、公立で1人の子を保育すると年間130万円程度の市の持出しがありますが、民間ですと国などの補助があるため40万円程度の市の持出しで済む計算になります。つまり、公立の1人に対し3人を保育することができるわけです。

また、保育所建設についても民間の認可保育所を市が誘致する場合は約5千万円で済みますが、公立では補助金がないため約3億円かかってしまいます。反対する方の中には子どもにお金は関係ないと言われていましたが、現実には、保育を受けていない人の税金も使って保育は維持されていることをご理解いただきたいと思います。

参加者 合併して10年になりますが、祭りのような文化の違いはいいですが、アンダーパスが無くなったことにより、西側と東側の人との交流が無くなっているように感じます。そのことについてはいかがですか。

市長 小さいまちですが、関越自動車道、川越街道、東武鉄道、254号バイパスがあり分断されていると感じます。合併当時の東西連絡道路も認可を受けましたが時間切れとなってしまいました。総額も約65億円で2分の1の国庫負担があったとしても相当な負担になり、はたして費用に対する経済効果があったかは難しいところです。現在、上福岡駅近くに自転車と歩行者だけでも通れるものがないかとの要望もあります。今後高齢化ますます進むことが想定されるので、東西を結ぶ何かよい方法がないか検討していきたいと考えています。